6 財政の見通し

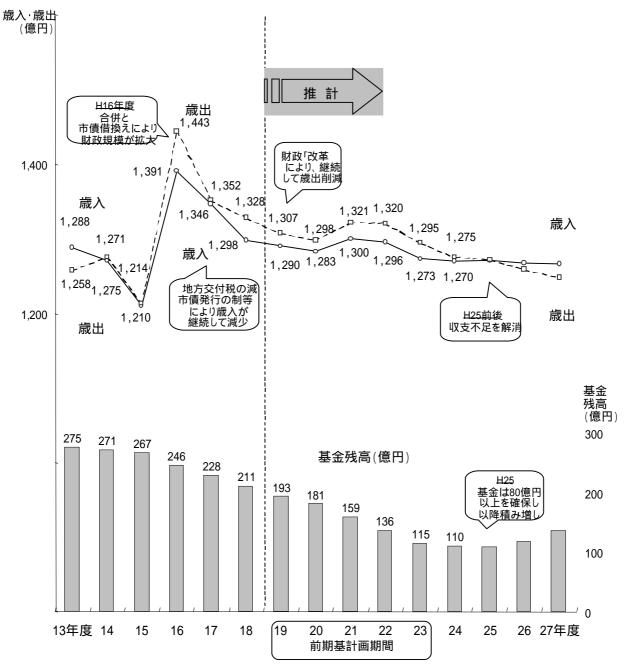
平成19年度当初予算(普通会計)の概要

(単位:百万円)

			(単位:百万円)
区分			19年度当初予算額
		市税	59,931
		地方譲与税等	7,738
	歳	地方交付税	18,400
	,,,,	負担金・使用料・手数料	5,591
	,	国県支出金	15,840
行	入	繰越金	123
1 J		その他の収入	11,372
政		歳 入 計 A	118,995
`~		人件費	23,230
活		扶助費	16,708
動	歳	投資的経費	19,632
113		補助費等	13,767
	ш	繰出金	9,482
	出	公債費(利子)	3,844
		その他の経費	27,165
		歳 出 計 B	113,828
		収支差引 (A - B) C	5,167
/#) △III)			
		借入金収入	9,836
		市債(建設費)	6,800
₽→	歳	市債(減税補てん債)	2 020
財		市債(臨時財政対策債)	3,036
務	入	市債(借換債)	
		国庫支出金(特定資金公共投資事業債分)	2 020
活		財政調整基金等取崩収入	2,920
動		歳 入 計 D 供 A 全元全億温全主出	12,756
<i>±</i> //	歳	借入金元金償還金支出 財政調整基金等積立支出	17,869
	出		17 023
		<u>歳 出 計 E</u> 収支差引 (D - E) F	17,923
以支差5 (D - E) F -5,167			
収支差引合計 (C + F) 0			

歳入・歳出(普通会計)と財政調整のための基金残高 【平成13年度~27年度】

以下の図表の数値は、「財政構造改革プログラム」作成時における中期財政推計によるものであり、 今後見直される場合があります。

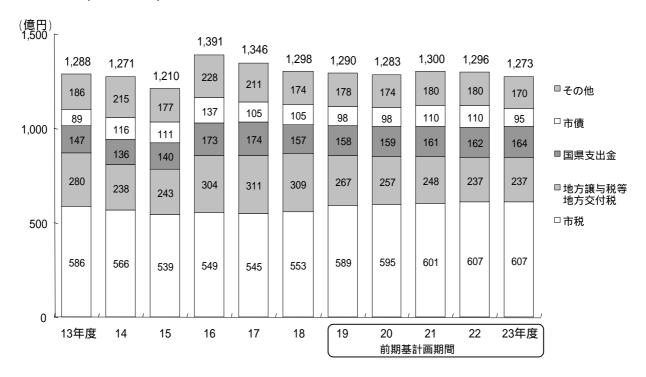


注1: 平成13年度から17年度までは決算額、18年度は決算見込み額、19年度から23年度は推計値、 24年度以降は参考値

注2: 歳入は、歳入総額から翌年度の純繰越金及び繰越事業充当財源を差し引いた金額

注3: 財政調整のための基金残高は、財政調整基金、減債基金、土地開発基金の残高の合計で 歳入及び歳出には、これらの基金に係る積立金及び繰入金を含まない。 (減債基金には住宅新築資金等貸付事業償還準備基金を含む。)

歳入(普通会計) 【平成13年度~23年度】

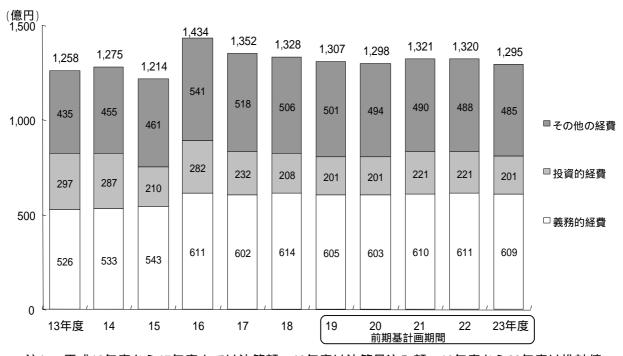


注1: 平成13年度から17年度までは決算額、18年度は決算見込み額、19年度から23年度は推計値

注2: 16年度の市債については、借換債と特定資金公共投資事業債を含む。

注3: 16年度は、合併日(H17.1.1)前の合併町村決算額を含む。

歳出(普通会計) 【平成13年度~23年度】

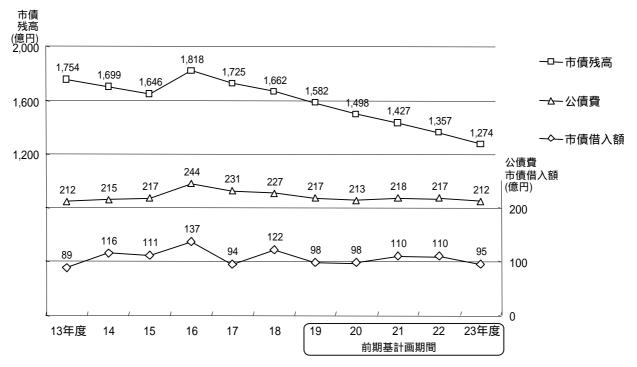


注1: 平成12年度から17年度までは決算額、18年度は決算見込み額、19年度から23年度は推計値

注2: 16年度は、合併日(H17.1.1)前の合併町村決算額を含む。 注3: 投資的経費は、普通建設事業費、災害復旧事業費の計

注4: 義務的経費は、人件費、扶助費、公債費の計

公債費と市債残高(普通会計) 【平成13年度~23年度】



注1: 平成13年度から17年度までは決算額、18年度は決算見込み額、19年度から23年度は推計値

注2: 市債には、減税補てん債(18年度まで)及び臨時財政対策債を含む。